

校長室だより

平成31年 2月12日(火)

羽咋市立瑞穂小学校 No. 38



共 育

2/6 にこにこなかよし会がありました。

4月に瑞穂小学校に入学する年長児を招いて、1年生が「にこにこなかよし会」をしました。

初めに、なわとび、ピアノ、計算カード、漢字、音読の順に、1年生が入学してからできるようになったことを発表しました。なわとびの色々な跳び方や、計算のフラッシュカードで出された足し算や引き算の問題にすらすら答える1年生に、年長児もびっくりしていました。

次に、「どんぐりめいろ」や「おなまみまとあて」等、8つのお店を開いて、「しぜんのおもちゃ屋さん」をしました。1年生が秋から生活の時間を使って準備してきたお店です。年長児は、全てのお店を回って1年生にやりかたを教えてもらったり、景品をもらったりして大喜びでした。

最後に学校探検をして会を閉じました。

年長児の皆さんも、2ヶ月後の入学が楽しみになったのではないのでしょうか。また、準備から司会までしっかり行った1年生の大きな成長も感じることができました。



2/7 5年生がものづくり教室を行いました。

越路野公民館で、牛乳パックを使った竹とんぼ作りを行いました。講師の昔農先生に作り方を丁寧に教えてもらいながら、一生懸命作っていました。接着剤が乾く間、ペットボトルの蓋で作ったこまを回して遊びました。竹とんぼが完成した後は、楽しそうに飛ばして遊んでいました。子どもたちは、身の回りの物を使って遊び道具を作ることができることを勉強することができました。お世話していただいた皆様、ありがとうございました。

2/10 卓球大会がありました。

羽咋市子ども会卓球大会が開催されました。7チーム38人が出場し、A・B・C・Dの4チームが決勝トーナメントに進みました。

惜しくも入賞には届きませんでしたが、3週間にわたって練習を積み重ねてきた瑞穂っ子達は、元気よく、力いっぱいプレーしていました。

教えていただいた指導者の皆様、育成委員の皆様、そして保護者の皆様には、改めて感謝申し上げます。

